

ひきこもりの

参加無料

申込不要
直接会場へ

理解と支援のためのセミナー



親・きょうだい
ひきこもり状態にある家族に
どう接すればいいかわからない



ご本人
一歩を踏み出したいけれども、
どうすればいいかわからない



関係機関
ひきこもり状態にある方に
どう接すればいいかわからない

ひきこもりは、年代を問わず誰にでも起こりえます。ご本人がどのような生きづらさを抱え、どう接してほしいのか、ひきこもりへの理解を深め、日々の関わり方を一緒に考えましょう。

日時 令和7年11月16日（日） 午後2時～午後4時
(受付開始：午後1時30分)

対象 ひきこもりにお悩みの方、ご家族の方、福祉に携わる方*

* 高齢・障がい・子ども・生活支援分野などの事業所職員、民生・児童委員、NPO団体など

会場 すこやかプラザ あだち 3階大研修室〔定員150名〕
足立区江北5-14-5（日暮里・舎人ライナー江北駅より徒歩10分）

基調講演 ひきこもり経験者が語る
「本人の思い・心情・生きづらさ」
本人が抱える悩みや、望ましい接し方や支援等について、自身の経験と現在の支援者としての視点から講演いただきます。

質問タイム 事前に参加者から寄せられた質問に、講師とパネリストがトーク形式でお答えします。



基調講演 講師 岩崎 裕司 氏

東京都出身の社会保険労務士。劇団青年団で9年間俳優・演出部として活動し、さらに自身の演劇ユニット「boku-makuhari」で劇作家・演出家としても活躍。7年にわたるひきこもりを経験した後、37歳で再起し、社労士試験に合格。2022年に「社労士Officeボクマクハリ」を開設し、障害年金やひきこもり支援を中心に活動している。



- セミナー終了後、講師との懇談コーナーや、個別相談ブースを設けます（参加自由）。
- 基調講演・質問タイムの様子は、後日区ホームページ「動画deあだち」にて配信します。

詳しくはこちら



【問合せ先】福祉まると相談課 ひきこもり支援担当 TEL：03-6806-4431
【主催】足立区 【共催】足立ひきこもり家族会